



富良野市教育委員会学びのまち推進課学びのまち推進係

電話 0167-39-2318 文責：上 用 眞一郎



お盆が過ぎれば秋・・・



今朝5時の十勝岳です。気温17℃、朝霧がかかりちょっと幻想的…気持ちの良い朝を迎えました。

今年のお盆は、皆さん、どう過ごしましたか。

私（達）は、8月に入ってカレンダーと天気をチェックしながら、富良野と旭川にあるお墓の環境整備…13日に無事に帰省した娘と大好きだったおじいちゃんとおばあちゃんのお墓参もできました。

猛暑の影響かも知れませんが、せみやきりぎりすの鳴き声が聞こえなく、いくら暑くとも私には物足りない季節です。

お盆が過ぎて、虫たちの控え目な羽音が聞こえ、そうして「去年より涼しかったよ」と言って、娘は、暑い夏に帰っていきました。8月も後半を迎えました。

また、道新の読者の広場では、先々週、柏木さんと岡本さんの俳句が掲載されていました。

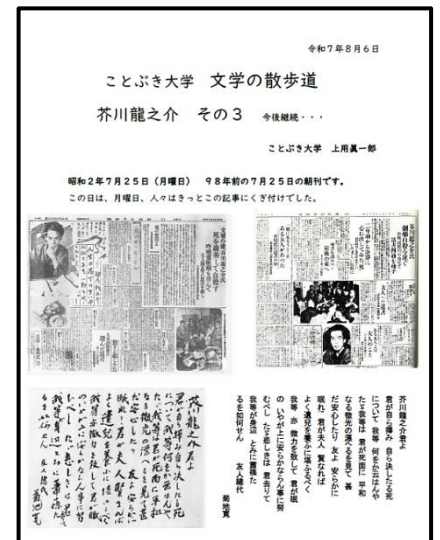
きりぎりす伴侶求めて鳴く今宵	柏木達夫
暑い日は毛虫も日陰さがすかな	岡本恵子

さて、今回は、文学の散歩道 芥川龍之介「その3」を一応まとめとしました。そして次回、8月27日は「文学の散歩道・特別編」として、午前に宮澤賢治の講話を、午後には、映画『銀河鉄道の父』を予定しています。

ここで、なぜ芥川龍之介から宮澤賢治なのか。

それには理由があります。二人に共通する面とまったく逆な面が存在します。そこに注目してもらいたいと思います。

前回の「その3」の最後には、あらためて「杜子春」の朗読を皆さんと一緒に聴きました。芥川龍之介にとって、何よりも「母」の存在が大きかったと私は思っています。絶頂期28歳の芥川龍之介は、都会派で恰好よく、漱石にも認められた新思潮派・主流派（東大派）であった彼、しかしそのプライドが邪魔をして、真実の愛にたどり着けない辛さ、養子としての孤独、後ろめたさ、実父への怒りと発狂した母の血を引いている自分がある…今できることとは何か、それは「死」…その死で、芥川龍之介のいう「究極の美」で完結させようとした…そして、宮澤賢治…深い孤独と愛を抱えた人、妹トシに再会するため、稚内から樺太へと旅をしてトシの気配を感じとる…「銀河鉄道の夜」、賢治の宇宙はアインシュタインの相対性理論から成り立つ…そして「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない。」彼の言葉である。



昭和に入ると世界の流れに翻弄される二人…「方や飲み込まれ、一方は抗いながら…」

8月27日、皆さんと一緒に、宮澤賢治の生き方に触れながら、映画『銀河鉄道の父』を通して、「家族」や「人生」について考えてみたいと思います。

学校に行けない子どもたち！

道新では、今週から4回シリーズで「学校に行けない子どもたち」が連載されます。

不登校問題、文科省は、学校に無理に行かなくても良いというある面では不登校を許容する流れと同時に、そのための「受け皿」を整備することとしましたが、最大の問題は、その「受け皿」の整備ができていないということです。

また、昨日テレビニュースの中で、乳母車の赤ちゃんが手にしているのは何とスマホ！？の液晶画面を両手でしっかりと持っているのです。それがまるで自然であるかのようにも見え唖然としました。

長く続いたコロナ禍、無理に学校に来なくてもいい状況でのオンライン授業…感染を避けるための手段として希薄化した人間関係、スマホ、PC、タブレットの利用と



拡大化し、コロナ禍が治まっても加速し続けている…そして、名古屋市での教師盗撮グループ事件など不祥事が多発している。何と嘆かわしい。

しかし、問題ばかりを提示し、社会や大人の責任だというだけでは解決つきません。文科省は、2023年度に「COCOLOプラン」を発表し、快適で個別最適化された学びの場の提供を目指しているようですが、富良野市でもいるだろう不登校の子ども達と、この富良野市ことぶき大学の皆さんとの交流を持てないだろうか真剣に考えています。

不登校の子ども達にとって必要なのか、孤独からの開放であり、心の通う温かな人間関係の構築だと思っています。

もしかすると、それが私たちことぶき大学の「新たなる学びと出会い」になるような気がしてなりません。皆さんはどう考えますか。

本日(8/20)の日程

集合：市立富良野図書館です。

AM：クラブ学習 図書館での開催です。

PM：学年（課題）別研究 複合庁舎文化会館会議室 CD で開催です。

（9時30分 朝の集い）

AM：10時～12時 クラブ学習 ……市立富良野図書館 2階と3階

今日のクラブ学習ですが、切絵クラブ、手紙クラブ、書道クラブの皆さんは、10月開催の「図書館祭り」の作品展ついて話し合います。（展示数とパネル、準備等）

◎図書館祭り・・・10/4（土）～10/12（日）

搬入 10/3（金）13時～、搬出 10/15（水）10時～

PM：13時～15時 学年（課題）別研究 ……文化会館会議室 CD

午後の時間は学年（課題）ごとの活動となります。会議室 CD を利用しない学年活動場所の名簿を事務局に必ず連絡してください。

放課後：15時～16時 スコップ三味線同好会 ……市立富良野図書館 3階研修室

次回8月27日（水）の日程

全日、複合庁舎、文化会館とサンエーホールにての学習となります。

（9時30分 朝の集い）文化会館会議室 AB

AM：ことぶき大学文学の散歩道・特別編 「宮沢賢治の世界」

宮沢賢治と言えば、詩人・童話・教師・農業・花巻妹トシ・イーハトーヴ（宮沢賢治的理想郷）・宇宙・・・宮沢賢治の世界に触れます。

PM：昼食後 サンエーホールに移動します。

「銀河鉄道の父」を上映する予定です。

この夏のしめくりにじっくり鑑賞してください。



9月3日（水）学びのまち推進課 佐藤華恵係長を講師に開催！

気軽に楽しむ！ 中国茶・台湾茶の体験講座



日時: 令和7年9月3日(水) 10:00~12:00

場所: 富良野市複合庁舎 会議室A・B

講師: 富良野市教育委員会 学びのまち推進 佐藤 華恵

対象: 富良野市ことぶき大学に登録の学生・富良野中央婦人会の会員

主催: 富良野市ことぶき大学

- ★ 中央婦人会の皆さんと合同
- ★ 各自お茶菓子を持参
- ★ 筆記用具持参

佐藤華恵係長を講師に招いての講座が実現しました。

その第1弾がこの「**気軽に楽しむ！中国茶・台湾茶の体験講座**」です。

9月3日（水）午前開催です。

中央婦人会の皆さんとの合同体験学習になりますので、9グループに分ける予定です。

お茶菓子を各自持参とポットが1台急須が4個不足しているため、グループごとで話し合うこととします。

27日（水）に提案します。

また、佐藤係長による講座第二弾「楽しい中国語講座Ⅰ・Ⅱ」も予定しています。ことぶき初の外国語講座に挑戦です。

市立富良野図書館には楽しい本が一杯！ 金子みすゞ こだまする家族愛

昨日の昼休憩で出会った一冊です。それは、

「金子みすゞ こだまする家族愛 詩と詩論研究会 勉誠出版」

この本の紹介には、「他作家との対比で浮き彫りになる家族への愛一両親への思い、故郷への思い」と書かれていました。

金子みすゞの描く家族愛を、様々な作家、また彼らの作品と比較することにより、いっそう鮮やかに浮かび上がらせる。

夭折の作家・金子みすゞの家族愛に迫る「金子みすゞ評論シリーズ」第8弾です。

昼休憩 30分でしたが、新刊案内を覗き、雑誌に目を通し、次に茨木のり子の詩集の傍にあった一冊が、この単行本です。

ページをめくっていくと、その中に「芥川龍之介：ふるさとへの思い」がありました。金子みすゞの詩に見られる無条件の家族愛や共感のまなざしと、芥川龍之介の作品に見られる喪失感や断裂された家族関係とが正に対象的であり、「こだまなき家族愛の世界」でもある…

それにしても、金子みすゞは、26歳で芥川龍之介と同じく睡眠薬の服毒死だということです。

ますます、とても気になる金子みすゞでもあるのです…

この金子みすゞとの出会いが「芥川龍之介 その4」の始まりでもあるのかも知れません。

